資料番号 地域 4

令和4年2月14日 課 名 地域政策局中山間地域振興課 担当者 課長 藤谷 内 線 2631

「さとやま未来円卓会議」の開催結果について

1 要旨・目的

中山間地域の課題解決に取り組む「ひろしま里山・チーム500」の登録者の活動の継続と発展を支援するため、「さとやま未来円卓会議」を本年度計3回開催し、登録者6組の取組課題に対し、助言や情報提供などを行った。

2 現状・背景

中山間地域振興計画の柱である「人づくり」の一環として、地域づくり実践者の活動を 支援するため、平成30年度に「さとやま未来円卓会議」を設立し、継続的に開催してい る。(累計:19組、(令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため中止))

3 概要

(1) 対象者

ひろしま里山・チーム500登録者

(参考)「さとやま未来円卓会議」構成36団体

行 政 - 国(財務省中国財務局,経済産業省中国経済産業局),県,市町

経済団体 - 広島県商工会議所連合会,広島県商工会連合会 ほか

金融機関 - 広島銀行, もみじ銀行, 広島信用金庫 ほか

大 学 - 広島大学, 県立広島大学, 叡啓大学

、関係機関 - 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター,公益財団法人ひろしま産業振興機構

(2) 事業内容(実施内容)

ア 発表者に対する会議前の主な支援

発表に向け、活動継続に必要な人材や資金確保、ノウハウ等に関する情報提供、専門 分野における個別相談支援など、具体的に求める支援内容についてのポイントの整理・ 洗い出しをアドバイスした。

イ 発表者の取組課題に対する主な助言・支援内容等(詳細は次表参照)

○ 行 政: 取組の紹介動画の配信や広報誌での紹介等 PR 周知への協力, 開発 された商品のふるさと納税返礼品としての採用検討 など

○ 金融機関: 販路開拓等,取組のビジネス化に向けた助言 など

○ 大 学: 取組への学生の参画,学術的な助言・原料の有効性実証に向けた 共同研究の検討 など

【令和3年度の実施状況(すべてオンライン開催)】

	開催日	発表者(活動地域)	取組課題及び支援状況等
			〈取組課題〉
第1回	R3. 7. 20		三原市産の酒米を使った江田島市での日本酒新商品
			 開発のコーディネートを行う中で、米の収穫から商品
		<u>さとう</u> ゆうたろう	 づくりの過程に触れる関係人口づくりと,新商品の認
		さとう ゆうたろう 佐藤 祐太朗 氏	 知度の向上など
		(江田島市, 三原市)	 〈支援状況等〉
			○ さとやま未来博2021における体験プログラム
			の一つとして動画配信
			〇 江田島市が,日本酒をふるさと納税返礼品に採用
			〈取組課題〉
		thin T W	学校の統廃合等により,子供の通学先が地域から遠
		たかの てっせい 高野 哲成 氏	くなる中で,地域で子育てや教育ができる寺子屋のよ
		(尾道市)	うな場づくりを進めていくための助言や協力者の獲得
			〈支援状況等〉
			大学から事業連携を呼びかけ
第2回	R3. 9. 7	こじま りょう 小島 燎 氏 (尾道市)	〈取組課題〉
			中山間地域においても,都市部と同様に音楽等文化
			芸術に気軽に触れられるよう,地元の学校等を巻き込
			むなどの機会の拡大
			〈支援状況等〉
			〇 自治体によるイベントの PR や, イベントに対応で
			きる施設整備の検討
			〇 学校運営に携わる大学教授への情報共有
		なかむら けんたろう 中村 健太郎 氏 (安芸高田市)	〈取組課題〉
			県北地域全体の関係人口づくり・移住定住促進のた
			め、観光客一人ひとりの要望により造成するオーダー
			メイドの観光ツアーのビジネス化
			〈支援状況等〉
			観光・地域づくりに携わる機関からの協力の申し出
			があったほか,行政・大学等とガイド運営等に係る協
			議が進行中
第3回	R3. 11. 25		〈取組課題〉
			耕作放棄地解消による災害防止を目指し、平成26年
		^{せんじゅ} 千手 えり子 氏	の広島市の土砂災害を契機とし栽培を始めた、イネ科
			の植物「真菰」の商品としての認知度向上や真菰の機
		(北広島町 他)	能性の確認
			〈支援状況等〉
			金融機関等と真菰で作られた商品の販路開拓に向け
			た協議が進行中
		たのみ あつよ 田野実 温代 氏 (東広島市)	〈取組課題〉
			地域住民や学生と協働で取り組む、規格外野菜等を
			活用した商品開発・販売における PR 力の強化や野菜の
			食物科学に関する知見の獲得
			〈支援状況等〉
			構成団体の紹介で地域商社との関係構築が図られ、
			今後の連携について協議中

(3) スケジュール

_

(4) 予算(単県)

636 千円

(5) 事業効果·検証結果

発表者が求めた活動における課題解決や活動の継続に必要な助言等が行われたほか, 会議後における,構成団体による支援・連携を通じて,チーム500登録者の活動の後 押しにつながった。

(6) 今後の対応

構成団体,有識者の助言等を踏まえた課題の絞り込みや深掘りなどのほか,発表者の活動内容に応じた関係機関への構成団体としての協力要請などを検討し,引き続き,チーム500登録者の活動の後押しに取り組む。

4 その他 (関連情報等)

広島県ホームページ

- 【第1回】 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/semi-mt/satoyamaroundtable-r03-01. html
- 【第2回】 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/semi-mt/satoyamaroundtable-r03-02.html
- 【第3回】 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/semi-mt/satoyamaroundtable-r03-03.html